

高等教育における実習への参加志向と過去の体験の関係

星野 晴香(Haruka HOSHINO)

キーワード：高等教育, 農業, 体験, 野外活動, アンケート

1. はじめに

現在、日本農業は就農者の高齢化および減少など様々な問題点を抱えているが、これらの問題点を解決するためには後継者の育成が必要である。そのため、後継者育成のためにどのような教育が必要であるかを明確にする必要がある。

そこで本研究では、農業における後継者となりうる人材を野外で活動することの出来る人材と考え、野外活動を伴う実習に参加した学生および非参加の学生を対象にアンケート調査を実施し、それぞれの学生の過去の体験歴と、現在の野外活動の志向との関係について明らかにすることを目的とした。

2. 方法

調査方法は野外活動を伴う実習として一年次に開講されているフィールド実習をとりあげ、富士自然教育センター(第1班 実施日 8/4～8/7、第2班 実施日 8/31/～9/3、第3班 実施日 9/7～9/10)での実習に参加した85名の学生に、また実習非参加学生のデータを得るために生物環境工学科一年次必修科目である生物生産原論(実施日 10/26)受講者118名の学生へアンケート調査(以下、授業内アンケート)を行った。

主なアンケート内容は表1および表2の通りである。授業内アンケートではフィールド実習時のアンケートの集計結果を参考にいくつかの項目を追加した。

記述式で回答する項目については網掛けで示した通りであり、その他の項目は選択式で回

答する形式とした。

表1 フィールド実習時アンケート内容

フィールドワークについて	フィールドワーク(野外活動)を好むか
フィールド実習参加理由	
農業体験について	体験の有無
	体験時期
	体験内容
自然環境保全体験の有無	体験の有無
	体験時期
	体験内容
過去の学生生活について	出身高校の種類
	部活動体験の有無
	部活動体験の種類
生活環境について	出身地(都道府県・市町村)
	出身地の環境(都市部・農村部)
過去の体験と現在の関連について	関連の有無

表2 授業内アンケート内容

フィールド実習について	フィールド実習への参加の有無 実習先(実習参加者のみ回答)
フィールドワークについて	フィールドワーク(野外活動)を好むか
フィールド実習非参加理由	
農業体験について	体験の有無
	体験時期
	体験内容
自然の中での体験について	体験の多・少
	体験の有無
	体験時期
過去の学生生活について	体験内容
	体験の多・少
	出身高校の種類
生活環境について	部活動体験の有無
	部活動体験の種類
	部活動に対する意欲
学習意欲について	出身地(都道府県・市町村)
	出身地の環境(都市部・農村部)
過去の体験と現在の関連について	農業・非農家
実習を伴う科目について	農業や自然に関する学習意欲
	関連の有無
	意見や要望

3. 結果および考察

単純集計の結果、実習参加学生・実習非参加学生における回答に明確な差はみられなかった。その要因として実習参加学生だけでなく実習非参加学生においても野外活動を好む学生が多かったためと考え、実習参加学生・実習非参加学生の比較ではなく野外活動を好む学生・野外活動を好まない学生での比較・考察を行った。

また上記の理由から野外活動を好む学生が